





### 施設のご紹介




- ・センター閉館時間：  
9：00～16：30  
月曜休館 月曜祝日の場合は翌日休館
- ・野外利用時間：  
日の出から日の入りまで
- ・トイレ：  
①センター内トイレ  
男子（個1・他4） 女子（個4） 多目的！  
②センター近く野外トイレ  
男子（個2・他3） 女子（個3） 多目的！  
③長倉口野外トイレ  
男子（1）・女子（1）・多目的！  
※センター閉館時は野外トイレをご利用ください
- ・研修室：  
収容人数 約100名  
(着席なし)  
昼食場所、プロジェクター利用など可能



### 利用に際して

#### 服装のご案内

長袖・長ズボン・帽子・タオルなど  
・アップダウンのあるコースであるため…  
歩きやすい運動靴  
・市街地より約2℃気温が下がるため…  
脱ぎ着のしやすい羽織

#### 夜間の体験活動

**利用時間は原則日の出から日の入り**  
  
夜間利用の際は別途ご相談ください。  
(ホテル・星空観察など)  
  
夜間活動の際、森の中には基本的に  
外灯がありません。  
16:30で自然観察センターは閉館と  
なります。また、夜間は無人となります  
のでご了承をお願いします。  
トイレは野外トイレ(自動照明あり)を  
ご利用ください。

#### 体調不良の方へのご対応

- ・センターの救護室へご案内
- ・救急車の手配等のサポート(当施設の固定電話より手配)

※鎌倉市と横浜市の境にあるため、携帯電話では鎌倉市側へ緊急発信する可能性があります。

### もしもの対応

#### 当日が悪天候の場合

- ・延期か中止をおすすめ
- ・**天候の急変に備え、センター研修室、上郷・森の家空きスペースなどの確保のご検討を**

※横浜市防災情報ポータルHP等を参照し、  
([https://bousai.city.yokohama.lg.jp/K\\_PUB\\_VF\\_JWAPoint](https://bousai.city.yokohama.lg.jp/K_PUB_VF_JWAPoint))  
天候急変に備えてください。  
事前にコース相談など承ります。

**※落雷などの危険性がある場合**(気象庁より)  
「雷は、雷雲の位置次第で、海面、平野、山岳などところを選ばずに落ちます。～できるだけ早く安全な空間に避難して下さい。」  
リーフレット「急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう!」  
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/ooame-kaminari-tatsumaki/ooame-kaminari-tatsumaki.pdf>

#### 地震発生時

活動中大地震が発生した際は、  
周りに建屋や樹木などが無い安全な場所  
(**モンキチョウの広場、アキアカネの丘**など)に避難してください。  
  
ただし、ノギクの広場に関しては、崖崩れの可能性があるため、直ちに崖から離れた場所に避難してください。  
**※ミズキの道7～8区間通行止めのため、ミズキの道6からノギクの広場まで通り抜け不可。**

#### 飲み物の補充

センター内に冷水機、センター前に自動販売機があります。  
野外の水道も飲み水利用できます。

### 当日ご利用までのながれ

①**現地の事前確認**  
事前確認の日時を必ずお電話(TEL:045-894-7474)ください。  
ご利用予定のトレイルの情報をご提供します。

**②計画書を提出**  
 「学校利用計画書」をご提出ください。  
 提出期限は、  
 利用日の**3週間前**。有料は**4週間前**。  
 園内を利用する他校、他団体との混乱  
 を避けるため、**必ずご提出ください。**  
**センター休館日、野外の利用のみの場  
 合もお送りください。**  
 ※利用がなく、計画書の提出もない場合：  
 利用の有無について問合せをさせていただく  
 可能性があります。ご了承ください。  
**\*遠足の場合、森の家駐車場の利用が  
 可能か必ず確認してください。**



**当日ご利用までのながれ**

**①現地の事前確認**  
**事前確認の日時を必ずお電話(TEL:045-894-7474)ください。**  
 ご利用予定のトレイルの情報をご提供します。

**②計画書を提出**  
 「学校利用計画書」をご提出ください。  
 提出期限は、利用日の**3週間前**。有料は**4週間前**。  
 園内を利用する他校、他団体との混乱を避けるため、**必ずご提出ください。**  
**センター休館日、野外の利用のみの場合もお送りください。**  
 ※利用がなく、計画書の提出もない場合：  
 利用の有無について問合せをさせていただく可能性があります。ご了承ください。  
**\*遠足の場合、森の家駐車場の利用が可能か必ず確認してください。**

**③体験学習・遠足当日**  
 当日の野外の状況(悪天候による影響、ハチの巣の場所、落枝の危険等)  
 をお伝えるので、必ずセンターにお立ち寄りください。  
**団体受付簿に人数等をご記入の上、利用内容の変更があればお知らせくださ  
 い。**

**レクチャー対応(無料)**



レンジャーによる15分レクチャー

項目	内容
① 諸感覚を使った観察方法について	諸感覚(目、耳、鼻、手)を使った生き物の観察の方法について
② 季節のみどころ	季節ごとに観察できる生きもの(鳥・昆虫・植物等)について
③ 注意する生き物	注意が必要な生き物の説明 (ヘビやハチに出会った時の対処方法。 ヌルデの見分け方等)

**レンジャーと森を歩こう プログラム(無料)**  
 横浜市みどりアップ事業

**独自のプログラムを提供(オンライン事前学習(導入)、当日学習)**  
 自然観察の方法、季節の生きものをご紹介しますプログラムを基に、  
 ご要望を取り入れてご提供しています。  
 過去の事例:(実施方法:ウォークラリー・クラスごとのガイドツアー)

①自然観察の方法を体験する 「生きものをたくさん発見しよう」 ねらい:自然観察の方法について知り、 生きものはそれぞれ色、形、大きさ、 声等が違うことを理解する	②社会「水はどこから」学習と関連 「水源の森について知ろう」 ねらい:観察の森を流れるいち川を通して、 水源とはどういう場所か体感する等
--	---

**オリジナルワークシートで学びをサポート**  
 プログラムに合わせてワークシートを活用します。生き物観察や記録はもちろん、  
 得られた結果から考察まで促し深い学びを提供します。

**オンラインで対応します**  
 事前学習はオンライン開催、先生方との事前打ち合わせもオンライン可能です。

**レンジャーと森を歩こう プログラム(無料)**  
 横浜市みどりアップ事業

**募集校6校(横浜市内小学校のみ) 各期1校**

実施時期	①5/13-6/2	②6/3-6/23	③6/24-7/17	④9/10-10/20	⑤10/21-11/17	⑥11/18-12/20
申込〆切	4/12(金)	4/26(金)		7/12(金)		9/6(金)

**お申込みの際のお願い**  
 プログラム実施は自然観察センターの開館日時に限ります。  
 授業組立てまた安全管理のために、現場打合せに必ずお越し  
 ください。(当選後)  
 観察の森内の野外活動における安全管理は学校で責任を持  
 ち、緊急時の対応、児童の健康チェックなど安全面の体制を整  
 えてください。  
 など…

詳細は  
 「令和6年度横浜自然観察の森「レンジャーと森を歩こう」プログラム実施要領」を  
 ご確認ください 18

**有料プログラム**

- ・時間:2時間程度の対応
- ・費用:1人600円(税込み)
- ・内容:ワークシート等を用いた季節の生きもののご案内等

**\*日程・スタッフ人数等によりご対応できない場合もございます。  
 \*事前にご相談いただき、4週間前までにお申し込みください。**



### 活動にお役立ち!資料などのご紹介



園内ガイドマップ  
「にぎわいの森いきものガイド」  
HPからPDFファイルがダウンロード可能



鳥、樹木の観察をフォローする  
シートや各トレイルの観察シート等



動画「ようこそ!  
横浜自然観察の森へ」(約17分)  
YOUTUBEから視聴可能

そのほか、最新の自然情報は「いきもののにぎわいの森ブログ」で更新しています。生きもの情報をタブレットで学習・活用している学校も!  
<https://wbsj-yokohama.blog.jp/>

### 野外で守っていただきたいフィールドマナー



火・コンロは使わない



ポイ捨てはしない



静かさを乱さない



ペットはつないで



ゴミはうちまで



生きものを  
持ち帰らない  
持ちこまない



ボール遊びはしない



道からはずれない



自転車は  
ゆっくりと

### ハチ 危険な生きもの



**<出会ったら>**

- ・近くにいるときは、じっとしてやり過ごす
- ・近くに來ても手で追い払わず、動かずに遠ざかるのを待つか、後ずさりしながらゆっくりとその場を離れてください。

**<万が一ハチに刺されたら>**

- ・傷口を水で洗って、毒を洗い出してください。
- ・「ポイズンリムーバー(毒吸引器)」「虫刺され薬ステロイドホルモン含有の抗ヒスタミン軟膏)」を常備してあります。
- ・症状が重い(めまい・嘔吐、発疹等)場合には**救急車をセンターで手配**いたします。

月曜休館・閉館(16:30以降)の場合は、  
上郷・森の家045-895-5151  
京浜警備 045-461-0105 へご連絡を。

### ヘビ 危険な生きもの

**ヘビ**



- ・観察の森にはマムシやヤマカガシといった毒をもっている種類もいます。
- ・ヘビに出会った際はつかまったり、つつくようなことは絶対にせず、離れたところから観察するようにしてください。
- ・毒をもったヘビにかまれた場合は、**センターで救急車を手配**いたします。

**ウルシのなかま**



- ・ヌルデは、毒性は低いですが稀にかぶれることがあります。本数はたくさんあります。

### マダニ 危険な生きもの



(国立感染症研究所HP参照)

- ・SFTSという病気を媒介することがあります。
- ・藪の植物の上にははい上がってきて、体の柔らかい部分にいつつき、1週間から10日位離れません。
- ・藪をかき分けて入らないようにしましょう。
- ・入った時には、お風呂に入る前に体にマダニが付いていないか確かめてください。
- ・対策には、袖・裾・襟から侵入されにくい服装、蚊よけと同じ虫除け剤(ディートやイカリジンの含まれる忌避剤)の使用がおすすめです。膝から下や靴の中にスプレーするとよいです。
- ・無理に取ったりつぶしたりせず、医療機関(皮膚科や外科)で取り除いてもらうようにしてください。

### 春～夏 生きもののご紹介



ウグイス



タチツボスミレ



ハンミョウ



アオスジアゲハ



観察センターお問合せ (月曜休館・月曜が祝日の場合は翌日)

TEL 045-894-7474

E-mail yokohama-nc@wbsj.org

29